

名寄高新聞

オータムフェスタ特集

北海道名寄高等学校新聞局

2020.11.4

発行責任者 伊藤 竜之介

学友会執行部が企画・運営

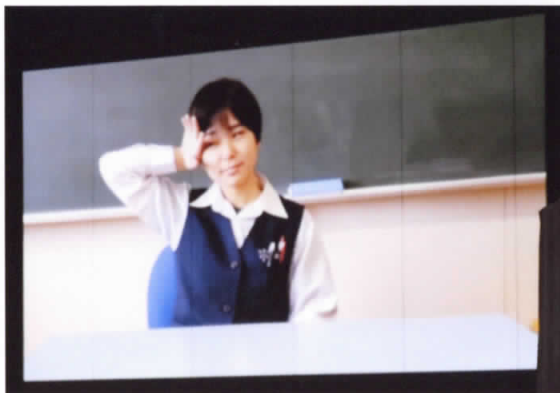
名高初

オータムフェスタ開催

楽しい動画で笑顔の幕開け

10月2日に名高オータムフェスタが初開催された。同フェスタは新型コロナウイルス流行拡大のため中止となった名高祭や体育祭の代替行事として、学友会執行部が企画したもの。当日は新型コロナウイルス感染予防のため終日マスクを着用、開閉祭式の会場を体育館と格技室に分けて行うなどの対策が取られた。

開祭式は2・3年生が体育館、1年生が格技室に分かれて行われた。学友会執行部が作



オロナミンCのCMパロディを演ずる難波史菜会長



オータムフェスタへの思いを語る難波史菜会長成した動画などを使い、開祭式は楽しい雰囲気の中で進められた。初めに各部活の活動を振り返る映像を上映。映像が終了すると山本真平先生がステージ下に設置されたピアノで「ドラえもののうた」を華麗に演奏。すると、佐々木海翔君(3A)、葛本拓夢君(3B)、高橋咲帆さん(3C)、伊藤竜之介君(2A)、屋敷浩太君(2A)が「ドラえもん」のキャラクターに扮し



「今日は楽しんでほしい」と語る佐賀聡校長た動画が流される。伊藤君演じるのび太が「世界をコマ送りにしたい」「校長先生になりたい」という願い事を叶えるために、もしもボックスを使うと場面が移動。世界はコマ送りになり、どこでもドアや魔法のほうきを使い格技室へ向かう。のび太は途中で葛本君演じるスネ夫と渡り廊下で競走をし、最後は

無事に格技室にたどり着き、畳の上で昼寝。すると「校長先生になりたい」の願いが叶い、佐賀聡校長に変身。そして、動画内で佐賀校長がどこでもドアを使うと、実際にステージ上に設置されていたどこでもドアから佐賀校長が登場。佐賀校長は「学友会を中心として、1・2年生が頑張ってくれた。コロナ対策をして今日は楽しんでほしい」と開祭の挨拶をした。挨拶後、ステージ上が再び暗くなり、難波史菜会長(3C)と範國雪花さん(3A)が出演するオロナミンCのCMパロディを上映。女優・森七菜が演じる生徒会長のように、汗で挨拶文を消してしまった難波会長がオータムフェスタの挨拶に向かうという内容で、動画が終わると難波会長がステージ袖から登場。「オータムフェスタは初めての試みなので、つたないところもあると思いますが、執行部が皆さんのために一生懸命に準備したので、ぜひ楽しんでください」と挨拶を述べ、拍手の中で開祭式は終了した。

オータムフェスタ:トリカゴ

1Aが大逆転で優勝

開祭式終了後、オータムフェスタ最初の企画ゲーム「トリカゴ」が行われた。トリカゴは名高を監獄、名高生を囚人と見立て、監獄から脱獄するために密輸品である直径10cmの円、斜辺10cmの30度の直角三角形、1辺10cmの正六角形を作り銀行で換金。獲得金額上位3クラスが脱獄できるというゲーム。あみだくじで決めた順番に各クラスへ、はさみ、鉛筆、型紙や紙などが支給され、



看守に扮した(左から)田中はみつさん、大貝桃花さん、渡辺夢唯さん

(裏面へ続く)

それをもとに図形を作成したり他クラスと交渉や情報交換をし優勝を目指す。

初めに体育館と格技室でゲームの説明が映像で行われた。映像内では看守役の大貝桃花さん(2A)、田中はみつさん(2B)、渡辺夢唯さん(2B)が、「支給品」「ゲームに有利な情報を提供する情報屋」「はさみや紙などを販売する万屋」について説明。その後、情報屋の米永誠先生、万屋の齋中聡志先生、医務課の大橋真奈美先生を紹介した。最後には監獄長の佐々木弘道先生が登場。個人の筆記用具は使用しない等のルール遵守を求め、映像は終了。生徒たちは各クラスにもどり、どの支給品を狙うか、どのように戦うかなどの作戦を



宝さがしで金メダルを獲得した3A佐伯君(左)と越君考えた。

ゲーム開始後、生徒たちは図形を作成したり、他のクラスと交渉をしたり、積極的に行動した。ゲーム開始10分後には図形の価格が変動。作る図形を変更したり、価格の変動を予測するクラスも現れた。また、この価格変動を受け、偽の情報を流すなどの情報戦も展開した。

ゲーム開始30分後には、歌川沙織先生演じるミカエルが放送で校内に3つの宝があることを伝える。各クラスは図形製作と並行して、宝探しも開始した。宝は1階多目的室、2階講義室、3階視聴覚室に隠されており、試練をクリアすることで宝が獲得できる。



トリカゴ優勝の表彰を受ける葛本音藍君(1A)

多目的室では試練として人間知恵の輪が用意されており3Aが試練をクリア。金メダルを獲得した。講義室では背中文字リレーの試練を3Cがクリアし、銀メダルを獲得。視聴覚室では2Aが謎解きの試練をクリア。銅メダルを獲得した。これらのメダルはそれぞれ300万円、200万円、100万円に換金され、獲得したクラスは他のクラスに大きな差をつけた。このほかに中山先生が所持していたティアラも換金することができ、3Dと1Aが獲得した。さらに、困っている人を助けるというミッションも追加され、3Cがクリア。見事5万円を手にした。

ゲーム終盤には情報屋に「ハートを書いた図形は2倍の価格で換金する」という情報が追加。1Aがその情報を得て一気に獲得金を



換金所で図形のチェックを受ける2Bの皆さん

増やし、大逆転してゲームは終了。

1位が850万5千円を獲得した1A、2位は790万8千円で3A、3位は772万

6千円の2Bとなった。4位以下は、1B、2A、3D、3C、1C、3B、2Cの順だった。

全員が自分の役割を達成 葛本音藍君

やるからには優勝するぞという気持ちで臨んだ。支給品が最初に想定したものとは全く違い、初めは図形の型を作るのに苦労した。それでも1人1人が自分の役割を持ち、それぞれ役割を遺憾なく達成できていたと思う。男子がティアラを見つけてきたとき「もし

かしたら」と思ったが、本当に優勝することができ、嬉しさよりも驚きが先に来た。

1位になれたのは、1Aみんなの団結力とクラス担任のアドバイスの素晴らしさが大きな要因だったと思う。クラスが団結し、とても楽しく、楽しい時間だった。



ティアラを手に入れ大喜びの1Aの皆さん



必死に密輸品の円・三角形などを作る1B



作戦会議で戦略を話し合う3D



銀メダルを換金に来て喜びをみせる3Cの皆さん